

勝手表彰の進め方と候補の収集について(案)

(1)手順

1)候補の収集

- ・利活用・普及委員会委員、会員、オブザーバから収集
- ・LOD チャレンジ応募作品など他のコンテスト応募作品から選定
- ・International Open Data Day in Japan (2/23) 各地区の優秀作品
- ・一般から収集 (コンソーシアムウェブサイト、コンソーシアム facebook ページなど)

2)スケジュール

- ・～2月15日(金)：候補の収集
- ・2月16日(土)～20日(水)：事務局による整理
- ・2月21日(木)～25日(月)：利活用・普及委員による審査
- ・2月26日(火)：表彰対象選定
- ・2月27日(水)：受賞者への連絡・表彰式出席依頼
- ・3月13日(水)：第4回利活用・普及委員会内で表彰式

3)その他

- ・会員・オブザーバから後援(スポンサー)を募る(スポンサーは副賞を用意)。
- ・最優秀賞1件、優秀賞5件、後援スポンサー賞3件程度。
- ・受賞者には盾と副賞を進呈
- ・表彰式への参加交通費は事務局負担

(2)区分

- ・「データ保有部門」「オープンデータ活用サービス部門」「その他部門(普及促進など)」の3区分でどうか。

表 データ保有者部門

名称・主体	推薦理由・関連 URL
鯖江市	市の情報をXMLで積極的に公開する「データシティ鯖江」など、全国の自治体に先駆けてオープンデータ化に取り組んでいる。 http://www.city.sabae.fukui.jp/pageview.html?id=11552
流山市・流山市議会	2012年10月の市及び市議会サイトリニューアルに併せて、オープンデータ化に取り組む。行政と市議会が連携した取り組みが注目される。 http://www.city.nagareyama.chiba.jp/ http://www.nagareyamagikai.jp/
気象庁	従来から予報情報、防災情報などの提供に積極的に取り組んできたが、「気象庁防災情報XMLフォーマット」によるデータ形式の統一など、さらに使

	<p>しやすい情報提供に取り組んでいる。</p> <p>http://xml.kishou.go.jp/</p>
国土地理院	<p>比較的早期から基盤地図情報の活用促進に取り組み、2012年12月25日には利用を促進するための規約(試作版)を公開し意見を聴くなど、積極的な取り組みを行っている。</p> <p>http://www.gsi.go.jp/kiban/riyoukiyaku.html</p>
経済産業省	<p>DATA METI 構想のもと、自らが保有するデータを「Open Data METI」サイトで公開するなど、先導的な役割を果たしている。</p>

表 オープンデータ活用サービス部門

サービス名	主体	推薦理由・関連 URL
カーリル	(株)カーリル	<p>公開されている、全国の図書館の蔵書情報、貸出状況情報等を活用した図書館横断検索サービスサイト「カーリル」を提供。</p> <p>http://calil.jp/</p>
東京アメッシュ	東京都下水道局	<p>http://tokyo-amejwa.or.jp/</p>
雨雲アラーム	(株)ウェザーニューズ	<p>http://weathernews.jp/ip/help/message_rainalm.html</p>

表 その他部門(普及促進など)

名称・主体	推薦理由・関連 URL
LOD チャレンジ(LOD チャレンジ実行委員会)	<p>2011年度に続いて2度目の開催。LOD やオープンデータの理解・普及促進への貢献は大きい。</p> <p>http://lod.sfc.keio.ac.jp/challenge2012/</p>
オープンナレッジファウンデーション日本グループ	<p>英国に本部を置く Open Knowledge Foundation の日本グループを立ち上げ。関連情報の発信は極めて充実。</p> <p>http://okfn.jp/</p>
リンクト・オープン・データ・	

イニシアティブ	http://linkedopendata.jp/
横浜オープンデータソリューション発展委員会	http://www.facebook.com/yokohamaopendata